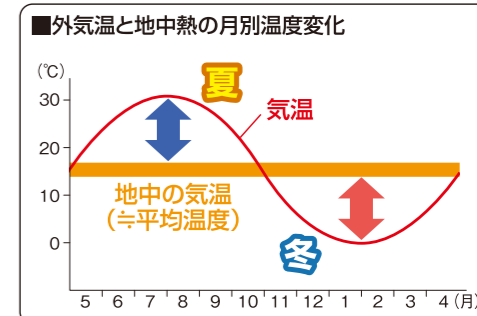


小・中・大規模施設向け 地中熱ヒートポンプ冷暖房システム

地中熱ヒートポンプは、地中からの自然エネルギーを採熱し、使用電力の約4倍の暖房エネルギーを作ります。



複数台連結運転が可能

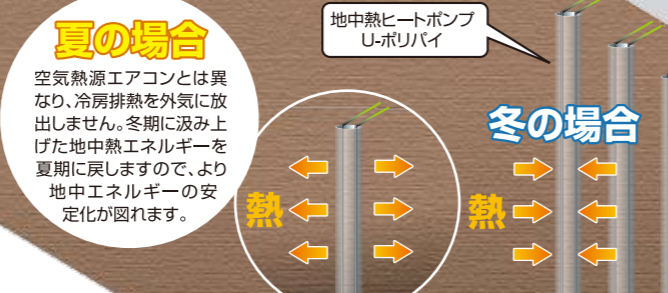
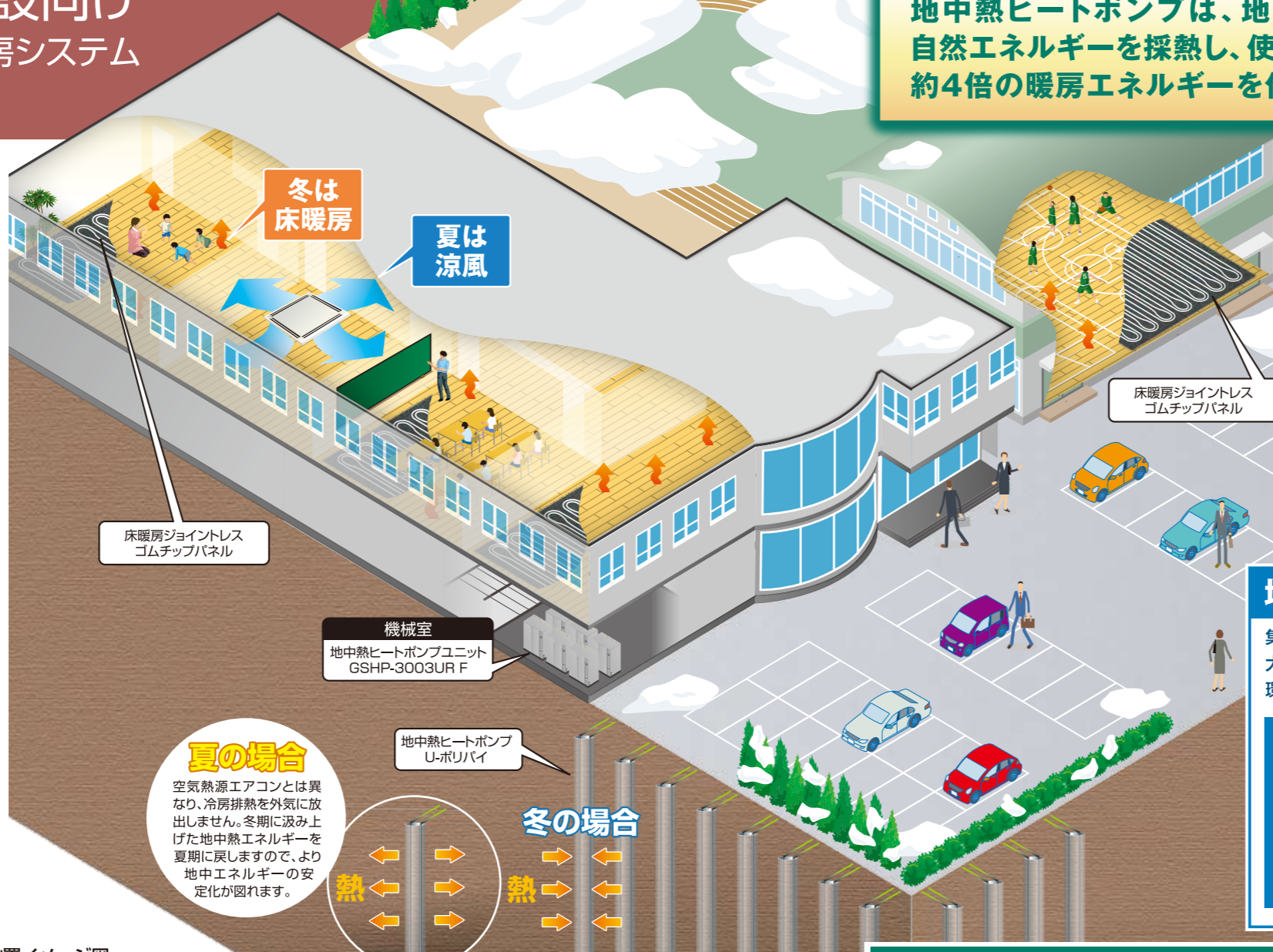
複数台連結運転することで大規模な施設などの冷暖房にも対応します。

複数監視装置で集中制御

複数監視装置を使用することにより複数台を一元管理。運転状況が一目でわかります。

フレキシブルに対応

複数台連結や監視装置、温度調整やタイマー機能などきめ細やかにプログラム設定できるなど、用途に合わせてフレキシブルに対応します。



地中熱ヒートポンプ ロードヒーティングシステム

集合住宅・公共施設の駐車場など
大スペースに適した
環境にやさしい新提案

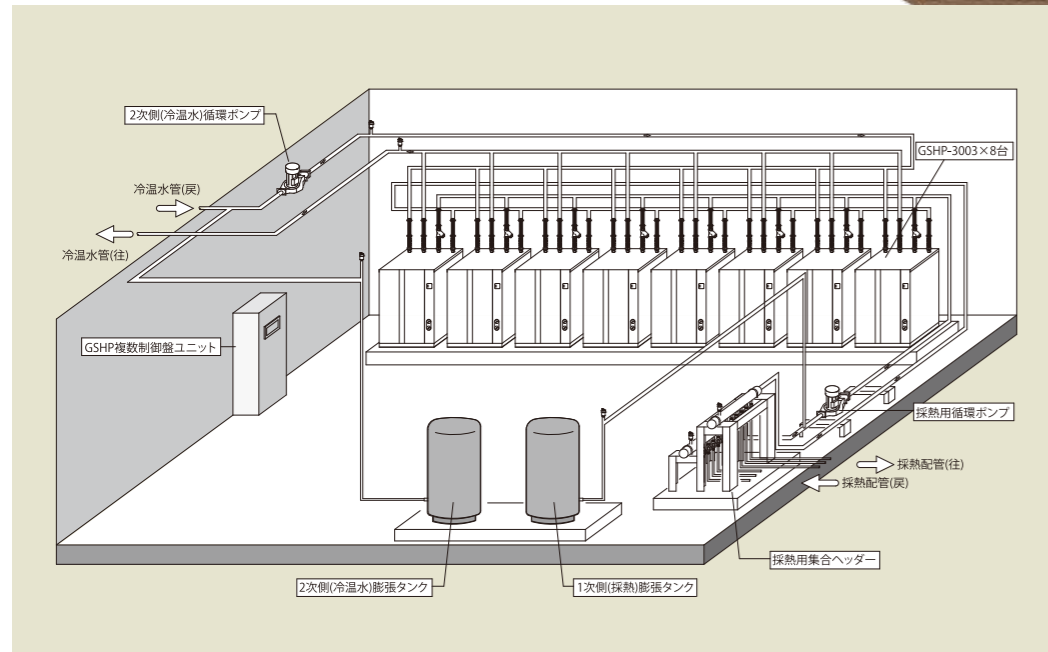
【低温水循環によるCOP向上】
暖房が30～50℃の温水を循環させるのに対し、ロードヒーティングはヒートポンプで10～20℃の低温水を循環させます。このため、ヒートポンプの成績係数(COP)を向上させ、ランニングコストとCO₂排出量を低減できます。

【大スペースに適したシステム】
ヒートポンプを複数台設置することで、あらゆるスペースに対応します。福祉施設や医療機関、集合住宅、ビルの駐車場など、広いスペースに最適です。もちろん戸建住宅にも設置可能です。

【新築はもちろん熱源リフォームにも】
灯油やガスのロードヒーティングを地中熱ヒートポンプにすることで、ランニングコストとCO₂を削減。企業のCSR対策にもおすすめです。

【経済的な電気料金メニュー】
割安な融通用電力をご利用いただけます。電力メニューの詳細は、各電力会社へお問い合わせください。

■地中熱ヒートポンプ(GSHP-3003)機械室設置イメージ図 [参考:8台連結の場合]



ヒートポンプシステムの仕組み

